



スキー協通信

No.409

発行
2018.10.1

発行責任者
出崎福男

東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2大住ビル4F 03-3971-4144
ホームページ：http://www.tokyoskiky.org/ E-mail：info@tokyoskiky.org

ゆうちょ銀行口座： 00110-7-88004 (東京都勤労者スキー協議会)
00140-5-659281 (東京スキー協スキーメイト係)



佐々木さん(左)、有元さんの対談

全国スキー協主催 サマーセミナー 2018/9/8-9



写真： 関谷義孝、高橋豊明

講演
デナリ(旧マッキンレー) 大滑降 山岳スキーの魅力
国際山岳ガイド 佐々木大輔さん

対談
山岳スキーに内在する危険性と安全の確保
国際山岳ガイド 佐々木大輔さん
中央大学保健体育研究所客員研究員
・全国スキー安全対策協議会理事 有元崇浩さん

講演
現役国体選手と一緒にトレーニング
群馬県代表・国体選手 青木由和さん

講演
指導員規定の理解と運営
全国スキー協 指導員部

講演
新教程を徹底学習(新教程DVD封切り上映)
全国スキー協技術・教育局長 荻原正治さん

充実のラインナップ!

目次

リレーエッセイ「雪紋」／競技スキー委員会スケジュール／組織局より	2頁
会議の報告／財政健全化の取り組み	3頁
全国サマーセミナー in キューピットバレイ	4・5頁
Information／10・11月のカレンダー	6頁

スキー協 50 周年に 寄せて

リレーエッセイ 雪紋

東京スキー協 副理事長 車田 夕紀子

『吾れ十有五にして学に志す。三十にして立つ。四十にして惑わず。五十にして天命を知る。』孔子の論語の有名な一説である。

今期、スキー協は創立 50 周年を迎える。論語の人生観によると天命を知る時季にあたるわけである。古代の中国は表現が大げさなので、天命といっても、まあ、存在意義を悟るとか、今までやってきた事の実績がわかるとかいったところらしい。

スキー協の活動を振り返ってみて、どうだろう。まず、惑わないはずの 40 周年以降も惑ってばかりの 10 年だったように思うし、これからも問題

はいろいろと出てくるはずである。

また、私はスキー協が三十にして立った後からの役員なので、その前の事は実はあまり知らない。

だからこそ、ここで、存在意義を見直し、実績をきちんと知る事はこれから 60 周年へと繋げる上でとても重要で、励みにもなると思う。

9 月末には東京スキー協 50 周年のレセプションがある。創生期の頃の会員さんのお話も聞けるという事なので、生まれたてで策もなく、ただただ勢いがあった 50 年前のスキー協がどこを目指して歩き始めたのかを聞いて来ようと思う。

競技スキー委員会 51 期スケジュール発表

スキーは仲間と滑ってこそ楽しい！仲間と一緒にうまくなろう！！

- 2018/12/8-9 しーずんいんキャンプ（田代スキー場・予定） ※ポールは使いません
- 2019/1/26-27 舞子GSポールレッスン（舞子スノーリゾート） ※初心者への対応あり
- 2019/2/23-24 石打花岡SL練習会+記録会（石打花岡スキー場）
- 2019/3/9-10 みんなでワイワイトレーニング（キューピットバレイ）
- 2019/4/13-14 大原GSトレーニング（魚沼大原スキー場）
- 2019/5/11-12 かぐらスプリングフリーレッスン（かぐらスキー場） ※ポールは使いません
- 2019/7/13-14 乗鞍サマーレーシングキャンプ（乗鞍・担ぎ上げ）

※4月中旬に、ウィークデーキャンプを計画しています。フリーレッスンに一部ネトロン（ネット状で軟らかく短いポール）を使ったレッスンを取り入れ、ポールをやってみたいけど少し不安…というかたにも参加してもらえるキャンプです。 お問い合わせ tokyoskikyo@yahoo.co.jp

クラブ行事を通して相互交流を進めませんか

バス代の大幅アップや参加者の減少などで、クラブ単独での貸切バスでのスキー行事の開催が年々大変になってきています。来シーズンに向けて各クラブで企画しているスキー行事に“他のクラブの会員参加大歓迎”といった行事がありましたら、東京スキー協組織局まで連絡ください。チラシができていればそれを送ってください。11月号のスキー協通信で情報発信します。ぜひご協力ください。

連絡先：東京スキー協組織局 担当：星野

会議の報告

第3回常任理事会 2018.9.6 (木)

池袋スキー協事務所 14人中12人出席
事務局 村本博司

<会議の主な内容>

1. 冒頭の30分は財政検討委員会を開催(関連記事参照)
 2. 50周年レセプション実行委員会:白鳥さん(豊島SC)から創立時の会員6名の方を紹介していただき、レセプションの案内とメッセージの依頼を行った。
 3. 平和駅伝&交流BBQ:出来上がったチラシをもとに各担当の集合時間などを確認。
 4. 教育技術局:指導員登録料を支払わない指導員は資格を失うことを確認(指導員規定第8条)。
(注:これまでは東京スキー協が立て替えて全国スキー協に支払っていた経緯がある)
 5. 組織局:「東京スキー協会会員台帳」の作成は喫緊の課題であることの確認。
・出崎理事長からの提案
これまで公認資格者は教育技術局が、会員登録は組織局が、登録料や会費の納入は総務局がそれぞれ行っていた。しかし、情報が共有されていなかった。そのため指導員登録した
6. 競技スキー委員会:参加おすすめビデオを50周年レセプションで上映したいと提案あり。
 7. 越年ファミリースキーと東京競技大会:具体的な計画案と見積りを早期に作成し、常任理事会に提案することに。
 8. 山スキー委員会:報告がないので討議なし。

<事務局から>

- *人(会員)と金(予算)の管理は組織にとって最重要課題です。いい加減にはしてはいけません。
- *理事会や常任理事会は誰でも傍聴でき、広く開かれています。議事録は記録として蓄積すると同時に、広く読まれ、大いに活用されるべきものと考えます。
- *昨期3月の第9回常任理事会に提案して以降、議事録は作成されていますが、個人の作業に依存しているため「しくみ化」していく必要があります。(「通信5月号」No.405参照)

財政健全化の取り組み

事務局 村本 博司

8/4(土)の午後から、欠席者を除いた7名の常任理事で財政検討委員会準備会を、9/6(木)の常任理事会の冒頭で、第1回財政検討委員会を開催しました。46期(2013年度)以降の5年間にわたり、49期以外は「移転等準備金」からの借入れは返済できておらず、昨年度50期で全て使い尽くしました。今期の予算から、「傷害積立金」から借入れて赤字補填します。このような状態を非常に重く受け止め(今期総会の理事長の言葉)、安易で場当たりの対応を深く戒め、根本的な解決を目指して、以下の取り組みをすることになりました。

1. まず、事務局で過去の予算実績の分析をもとに「議論のたたき台」を作成し、いくつかの重要な問題を提起しました。
2. 予算決算書の数字を正確に理解し、その意味するところを学習しました。認識を共有することで、人任せにせずに常任理事全員が責任をもって対応することを確認しました。
3. 8月からの家賃2万円への減額こそが今期予算執行の肝です。停滞している交渉を理事長任せにせず、常任理事会で経過を確認し、意見、提案を出し合い進めていくことを確認しました。
4. 借入金は増加することが予想されるので、少しでも返済できるようにカンパ目標33万円として取り組むことを決めました。
5. 収入金額を決める「指導員登録」と「会員登録」について、確定後、修正予算案を作成し、進捗を管理します。(指導員登録数は予算を下回っています。実収入はこれから確定していきます。8/31現在、約47%の納入)

※財政検討委員会の「たたき台」や資料を希望される方には配布します。

「デナリ大滑降 山岳スキーの魅力」 講演 佐々木大輔さん

一年おきに開催されている全国スキー協のサマーセミナー、今回はスキー協創立50周年を前に、9月8日からの2日間、新潟県上越市の雪だるま高原・キューピットバレイスキー場

で開催されました。充実したプログラムに引かれ、何よりもデナリ（旧マッキンレー）山頂からの大滑降を成し遂げた佐々木大輔さんの話をじかに聞けるとあって、クラブから5名が参加しました。

『デナリ（旧マッキンレー）大滑降 山岳スキーの魅力』と題した佐々木さんの講演は映像を交えた期待通りの

素晴らしいものでした。札幌テイネハイランドスキー場の麓に生まれ育ち3歳からスキーを始め、“強いスキーヤーになる”ことを目標に日々スキーをしていたそうです。

今の自分があるのは様々な人との出会いがあったからと振り返ります。小学4年の時に植村直己さんの著書「青春を山に賭けて」を読んで、冒険をしてみたいと思ったこと。国際山岳ガイドの宮下岳夫さんとの出会いによって、しっかり知識も技術も学び、山岳スキーへの憧れの世界が広がっていったこと。高卒後の2年間、夏は山岳ガイドの見習いをしながら、冬は三浦雄一郎さんのスクールでスキーの修行をしたこと。これらの経験を積みながら、パウダーの山の急斜面を滑ったり、崖をジャンプしたりする“極限のスキー”と言われるエクストリームスキーの大会に10年ほど参戦。一瞬のミスが重大事故につながるシビアな大会とのことで、「ここで一番覚えたのは、自分の心をコントロールするということ、これだけ難しい斜面を滑ることができるのか、自分をしっかり観察して、自分の技術と精神状況で滑れるのかどうか、自分を把握する能力が身についた。」そうです。

その集大成として、2017年6月、標高6190メートル、北米大陸の最高峰、デナリ南西壁のカシンリッジを二人の仲間と

16kmから20kmの荷物を背負って登り、山頂からこれまで滑った記録のない南西壁の滑降を成功させました。その時

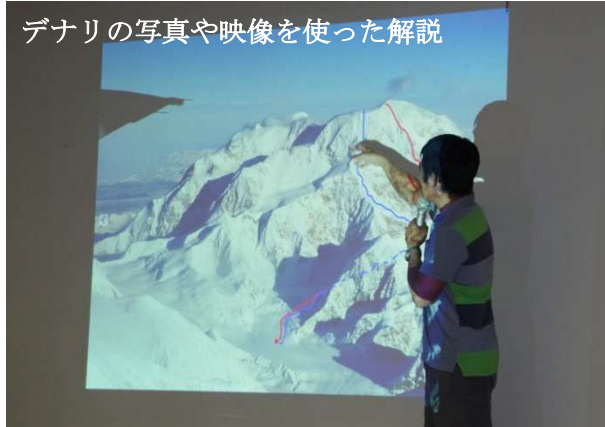
の映像を映しながら、荷揚げのこと、キャンプでのこと、この挑戦の一部始終、エピソードを交えての解説に我々はどんどん引き込まれていきました。

講演の終わりに様々な質問に答え、最後の私の質問、「今暖めている次の計画はあるのですか」

に対して、チベットの東側にある山の映像を示しながら、「誰も滑ったことのないエリアの美しい山を滑りたいという夢を持っている」と締めくくりました。レベルの異なる世界でしたが、山スキーヤーの端くれでいてよかったと感じた講演でした。

(こなゆき・高橋)

デナリの写真や映像を使った解説



キューピットバレイの休日

スラローム SC 高橋勝美

プロローグ そもそもは、参加の予定ではなかった。50周年ウィーク実行委員会で小川理事長から「サマーセミナー会場で現地打ち合わせを兼ね

て実行委員会をするので参加するように」という指示だった。期待はほとんど持っていなかったが、温泉とBBQに負けた。

第一幕（講演と対談） 宴会場の舞台に、半袖、短パンの近所のヤンチャがそのまま大人になったような人が話をしている。この人が佐々木大輔さんのようだ。でも、人懐っこさオーラが一杯だ。きっといい人なんだと思う。昼では、机の下で横になっている人もいる。どう見ても寝てる。第一部の講演は全く聞いていないので、分からないが、口々に「よかった」「楽しかった」という。本当なんだろうか？ 第二部の有元さんとのトークの中で、「リーダーに必要なこと」のテーマでのトークでは思わずペンを取った。「ゲストが快適にできないプランは作らない」「ゲストの息遣い、反応でストレスの度合いを測る、それでプランを修正していく」「大事なものは、コミュニケーション」最初の収穫だった。



有元崇浩さん

第二幕（トレーニング） 昨晚の、BBQ のおいしかったこと。シュプールのIさんが献身的に肉を焼いてくれたので、私は呑み、食に徹することができた。おかげで朝がつらい。

1時間遅れで、参加すると、尾瀬でお世話になっている青木さんの指導で、みんながケンケンしている。クラブの吉田さんと話しながら、私も右、

左と飛ぶ。吉田さんから「左はシェーレーンするね」と言われた。青木さんと呼んで、原因、スキーでの操作の現れ方、改善方法を話し合う。二つ目の収穫。



青木由和さん

第三幕（改定教程徹底解説） 予想していたよりおいしかったカツカレー。お代わり自由といわれたが、そこはぐっと我慢して小食を装う。時間があつたので、温泉入浴後、荻原さんの改定教程の徹底解説を聞く。

DVD がどんな風にまとまったのか見られれば良いと思っていた。パワーポイントを使った徹底解説は、本当に徹底していた。教程のめざす技術はなにか、なぜそれが必要か？ そのために何を重視したのか？ よくまとまっていた。指導員の方は、このパワーポイントでの解説をよく理解したらいいと思う。思った以上の収穫だった。DVD は・・・？ 簡潔にまとまっている。いや、簡潔すぎるかも。

エピローグ 収穫三つと温泉、BBQ、カツカレー。シュプールのMさんの激論に朝3時まで付き合ったこと。片道五時間の価値は十分にあつた雨の休日だった。

バスで行く

モルゲンローテ 野沢温泉スキーツアー

2019年1月4日(金)朝~6日(日) 締め切り12月8日

宿泊 モルゲンローテやまざき

参加費大人30,000円 小学生割引あり

スキー教室 or フリー滑走。温泉めぐりもできます。

※詳しくは、東京スキー協HPをご覧ください。

トップページ -> 加盟クラブ -> モルゲンローテ



クラブ40周年記念Tシャツ、
作りました！

教育技術局からのお知らせ

スキー教程 注文承ります！

◆仕様 :DVD版 (約 40 分)

※DVDを購入された方には付録として冊子版 (A4判 112 ページ) が付いてきます。

※冊子のみ、DVDのみの販売はいたしません

◆価格 :3,300 円 (税込)

特徴は、

①2004 年発行の教程技術を継承する

②初歩の段階でブルークによる指導法を入れる

③2004 年発行の教程技術の普及に際して不十分な部分をより分かりやすく解説する の三点

wsai_tokyo_2018@yahoo.co.jp へ「部数、クラブ名、申込者、受取方法 (送付、手渡し)」を記入してお申し込みください。折り返しメールでお返事いたします。

※指導員以外にもお薦めです！

DVDは非常にわかり易い内容！

冊子の内容はきめ細かくて読み物としても面白い！

第5回指導員ミーティング

◆とき :2018 年 10 月 20 日(土) 13:15~16:45

◆ところ :国分寺市立本多公民館 2F 実習室 1

JR 中央線・西武多摩湖線 「国分寺駅」北口から徒歩 8 分 (国分寺市本多 1-7-1)

◆対象 :東京スキー協所属のスキー指導員

◆内容 :

過去 4 回のミーティングでのアンケートから、「指導員としての考え方」や「疑問」を整理した結果を紹介しながら、「指導するってどういうこと？」をみんなで考え、「指導上の悩みや疑問、指導上の工夫」をざっくばらんに議論点・経験交流します。

◆定員 :30 名 (最終〆切は 10/19 (金))

◆申込み:電子申込みでお願いします

<https://cloud.conference-er.com/event/c0248088809>

◆参加費:500円 (当日お支払いください)



10・11月のカレンダー

*(セ)は全国スキー協

10/2(火)	山スキー委員会	11/1(木)	常任理事会
10/11(木)	第3回理事会	11/6(火)	山スキー委員会
10/14(日)	関東B初・中級養成・研修理論	11/9(金)	山スキーの集い
10/15(月)	常任理事会(セ)	11/10-11(土日)	全国理事会
10/18(木)	広報局会議	11/14(水)	教育技術局会議/広報局会議
10/20(土)	指導員ミーティング	11/15(木)	広報局会議
10/28(日)	クラブ交流平和駅伝&交流 BBQ	11/18(日)	指導員合格のためのレベルアップ
10/29(月)	競技スキー委員会		山スキー基礎講座
	通信発送・総務局会議	11/20(火)	組織局会議
		11/24-25(土日)	全国技術部会

編集後記 **エビノシッポ**

最近、東京スキー協の議論楽しいですか。いや、楽しくないですね。。閑話休題、あなたのクラブでは、スキー協(東京のでいいです)の行事について、宣伝、広報は、いかがですか。クラブ員を積極的に参加してもらうような取り組みはなされていますか。

(O/D)